

カイロプラクティック療法と針治療に関する同意書

患者氏名 _____

日付 _____

● **カイロプラクティック療法とは：**

手技もしくは、機械装置を使用し、直接関節（特に背骨）に対し矯正を行います。その時に“ポキッ”という音と共に、何か動いたという感覚を感じます。ちょうど指の関節を鳴らすような感覚です。当クリニックでは筋肉応用学の理論をもとに筋肉テストを行い構造上、化学物質的、精神的異常を発見し矯正します。

● **カイロプラクティック療法の固有の危険性について：**

全ての医療行為において、多少なりとも併発という事が起こる可能性があります。カイロプラクティック療法に於いても例外ではありません。起きうる可能性としましては、骨折、椎間板傷害、脱臼、筋肉捻挫、しゃっくり、頸部筋肉症、肋骨障害等。ごく希に、首の矯正に於いて、動脈に影響を及ぼし、脳卒中を引き起こす可能性があります。それから治療後2、3日だるく凝ったような感じが持続する事もあります。

● **危険性が起こりうる可能性について：**

骨折はごく希に起こる事で、骨自体何か病変がある場合が多く、それらは前もって問診、身体検査等によってチェックいたします。

脳卒中の問題は、私達医療界に於いて内外問わずたくさんの意見の相違があり、この件の第一人者であるスコット ハルドマン博士 (Haldeman, Scott D.C.,M.D.) によると、多く見積もっても1,000,000人に1人の割合であるという事です。このように極々希な事ですが、予防するに越した事はありません。そこで私達は貴方がこの危険性にあるかどうかを、検査によりある程度予測する事が出来ます。他の併発に於いてもごく希です。

● **針治療とは：**

一定の方式に従って、滅菌済みの使い捨て針を使用し、皮膚上の特定のツボに刺入し、身体組織、特に神経系統に対して、一定の刺激を与え生活機能の変調を整え、且つ抵抗力を増進して疾病の治療又は予防をはかる医术です。針の刺激により治療後少しの間違和感を覚える事があります。

● **針治療の固有の危険性について：**

可能性としては、感染症、切針、打ち傷(青じむ)、ショック、出血、気胸等。これらの併発は、ごく希です。そして治療後だるくしびれた様な感覚を感じる事があります。又、眠くなる事もあります。

● **選択出来る有効な他の治療法：**

薬局で買える鎮痛剤服用と安静、家庭医による処方箋（消炎剤、鎮痛剤、筋肉緩和剤）、病院に入院そして牽引、手術等。

下記の（ ）のどちらかにチェックし、サインをして下さい。

() 私は上記の説明文を読み () 読んでもらいカイロプラクティック療法、針治療に関して理解いたしました。下記にサインするという事は、治療を行っていく上で危険が伴い、その危険性について私自身充分理解をし、ここに同意するものです。そして又、治療結果に於いて保証がないという事を承諾いたします。

本人：

ローマ字 _____

サイン _____

日付 _____

証人：

ローマ字 _____

サイン _____

日付 _____

_____ ()

保護者のサイン（18歳以下の場合） 患者との続柄

OFFICE USE ONLY

WITNESS OF PATIENT